

# 先端技術を活用した農林水産研究高度化事業

【 5 , 2 2 0 ( 4 , 8 7 2 ) 百万円】

## 事業のポイント

農林水産分野の生産現場で活用される技術開発を推進します。

特に、農林水産物・食品の輸出促進のための生産、流通等の技術開発に関する研究及び食品産業の海外展開のための加工等の技術開発に関する研究を重点的に推進します。

( 輸出促進・食品産業海外展開にかかる研究課題の想定例 )

- ・ 果実の甘さや大型志向等、相手国のニーズに適合する生産技術の開発
- ・ 酸化チタン(光触媒)を利用したカビ・細菌の増殖や果実の過熟を同時に抑制する技術の開発
- ・ 高温・高湿等の特徴的な気候条件に適した食品加工技術の開発

## 政策目標

農林水産分野の生産現場で活用される技術を開発

農林水産物・食品の輸出額 1 兆円規模達成(平成 2 5 年)に貢献

< 内容 >

産学官による共同研究グループから農林水産分野の現場に対応した研究課題を下記の区分において公募し、採択された案件に対し委託研究を実施します。

### 1 . 研究領域設定型研究( 拡充 )

農林水産省が提示する農林水産施策推進上必要な研究領域( 全国及び地方 ) に対応した研究を推進します。

平成 1 9 年度については、「攻めの農政」を強力に後押しするため、全国領域設定型研究に「輸出促進・食品産業海外展開型」を新規に創設します。

### 2 . 地域活性化型研究

地域の農林水産業の活性化を図るための研究開発を推進します。

### 3 . 府省連携型研究

他府省の基礎・基盤研究で生まれた技術シーズを活用する研究を推進します。

### 4 . 緊急課題即応型調査研究

年度途中で発生した緊急課題に対応して、短期間で取り組む調査研究を推進します。

< 実施主体 > 独立行政法人、公立試験研究機関、大学、民間企業、農林漁業者等

< 実施期間 > 平成 1 4 年度 ~ 平成 2 3 年度

[ 担当課 : 農林水産技術会議事務局先端産業技術研究課 ( 0 3 - 3 5 0 2 - 5 5 3 0 ( 直 ) ) ]